



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN WEEKLY BULLETIN

NO. 2692 2025-10-3

創 立 1969. 5. 30
幹 事 松 田 振 興

会 長 岡 部 倫 正
会報委員長 三宅 善太郎

Rotary
District2660



UNITE
FOR
GOOD

2025-2026 年度 RI 会長
フランチェスコ・アレツォ

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ
事務所〒542-0012 大阪市
中央区谷町9丁目1番22号
NK谷町ビル407号
TEL (06) 6796-9898
FAX (06) 6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場シェラトン都ホテル大阪
上本町6-1-55
TEL (06) 6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

10月3日(第1例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 表彰 ・ホームクラブ連続皆出席 宮田(40) 土井(20) 江後(20) 各会員
- お祝 ・誕生日 小林(治) 境 山本(英) 各会員
・結婚記念日 小林(正) 松田 境 山口 各会員
・会社創立記念日 元氏 永井 上 榎垣 山本(智) 各会員
・入会記念日 小林(治) 松田 内藤 西谷 山本(智) 古川 各会員
- 卓話「米山奨学事業について」 地区米山奨学委員会 松田振興委員長担当
米山事業の由来、地区米山の現状、そして米山奨学学友会の近況を説明します。
- 理事会 11:30～ シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 食膳 <日本 松花堂弁当>

次週のお知らせ

10月10日(第2例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「会計事務所の仕事」 梅崎道夫会員担当
- 食膳 <フランス 魚料理>

次々週のお知らせ

10月17日(第3例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「我がクラブの会報とロータリーの同好会について」 三宅善太郎会員担当

先週の記録

9月26日(第4例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

出席会員 31名(内免除会員 8名)

会員総数 42名(同上 14名)

ゲスト 1名

ビジター 0名

計 32名

ホームクラブ出席率 86.11%

9月5日(第1例会)補正出席率 96.96% (MU6名)

ゲスト&ビジター

和多田泰久様(細川会員ご友人)

<4つのテスト>言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

会長の時間



みなさん、こんにちは。
日に日に秋の気配を感じられるようになってきたように思います。
季節の変わり目体調にご留意ください。

後程の幹事報告でも申し上げますが、先週は例会終了後に指名委員会が開催されお手元にありますように本年度 SAA をお願いしています、金山信利会員が次々年度会長にノミネートされました。12月5日の年次総会で会員皆様の総意で正式に会長ノミネーとなりますので宜しくお願いしたいと思っております。

また、明日は大阪グローバルロータリークラブのチャーターナイトに佐伯副幹事とともに参加して参ります。

チャーターナイトの出席は岡部 PDG が創設された大阪アーバン RC 以来のチャーターナイトへの出席ですので14、5年ぶりの感動を味わってきたいと思えます。

幹事報告（佐伯副幹事代読）



本日の幹事報告は3件です。

- 1) 国際大会ニュースについて 国際大会に関するニュースが届いておりますので、回覧いたします。
- 2) 2027-28 年度会長および次年度理事について 9月19日に開催された指名委員会において、会長および次年度理事の指名・承認が行われました。詳細につきましては、名簿をポストしておりますので、ご確認ください。
- 3) 2026年6月の姉妹クラブ豊原北区 RC 40 周年行事及び台湾世界大会の申込書はまだ提出されていない方は本日例会終了後に事務局の川口さんにご提出して下さい。

委員会報告



・野球同好会 元氏成保会員

ガバナー杯の結果を報告します。

9月21日（日）、万博公園野球場にて、我らが大阪城南ひょうたんずは2試合（ダブルヘッダー）を戦い抜きました。

第一試合は吹田西 RC 戦でしたが、13 - 14 でサヨナラ負けを喫しました。そして、その後行われた失意の中での第二試合は、昨年の覇者大阪城北 RC との戦いでしたが、こちらも7 - 13 で敗れました。これで1勝2敗となりましたが、明日（27日）と明後日（28日）に行われる3戦に全て勝利すれば、他の結果次第ではリーグ2位となり3位決定戦に駒を進めることができる可能性も残されています。

皆さま、応援をよろしくお願いします。

よいことのために手を取りあおう



「生成 AI の実情と活用について」

古川直樹会員担当

生成 AI（Generative AI）はここ数年で急速に普及し、研究開発から実務利用まで幅広く活用されるようになっていきます。

活用分野 と 実情（現状の課題や傾向）をまとめます。

生成 AI は「効率化・新規価値創出」の面で大きな可能性がある一方、精度・倫理・セキュリティの課題も残っており、現在は「過渡期」ですが多くの業界で実用化が進んでいます。

生成 AI（Generative AI）は近年急速に普及し、テキスト・画像・音声・動画など多様なコンテンツを自動生成する技術として注目されています。ビジネス面では記事や広告コピー、デザイン素材、プログラムコードの自動生成など幅広い分野で活用されており、業務効率化やコスト削減、新しい価値創出につながっています。特にマーケティング領域では SNS 投稿や広告文、営業資料の自動生成、顧客ごとのパーソナライズコンテンツ作成に利用され、短時間で多様なアウトプットを試し効果検証を行える点が強みです。製造業でも CAD 設計案の自動生成や生産スケジュール最適化、マニュアル作成支援、予知保全などに応用が進み、研究開発から現場運用まで幅広い可能性が広がっています。

一方で実情として、生成 AI は万能ではなく「ハルシネーション」と呼ばれる誤情報の生成や、学習データに基づく著作権・倫理問題が課題となっています。また、クラウド利用時には機密情報の漏洩リスクもあり、特に企業ではオンプレミス環境や閉域網での利用が注目されています。さらに、AI が生成した成果物をそのまま使うのではなく、人間が精査しブランドトーンや法規制を考慮して調整することが不可欠です。

今後は特定分野に特化した実務用生成 AI や、テキスト・画像・音声を統合するマルチモーダル AI が普及し、人と AI が協働する「半自動化」が進むと見込まれます。生成 AI は効率化の道具であると同時に、新しい創造を後押しする存在として、各業界の実務に深く浸透していく段階にあります。

ニコニコ箱

9 月 26 日(第 4 例会)

- ・岡部(倫)会長 和多田様、ようこそお越しくださいました。お時間の許す限り、ごゆっくりなさってください。
- ・三宅会員 ①和多田様、ようこそお越しくださいました。
②江後さん、お世話になりました。
- ・古川会員 今日の卓話は初級編ですが、いろいろな例をお伝えしたいと思います。

本日のニコニコ合計：8,000 円

本年度ニコニコ累計（2025 年 9 月 26 日現在）：625,000 円

10 月のロータリーレート
1 ドル＝149 円

（編集担当 榎垣・泉）

10 月は 地域社会の経済発展月間／米山月間